

新型コロナウイルス感染拡大予防対策の取り組みについて (その2)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言は解除されましたが、感染拡大は関東を中心に未だ収束の気配はみられません。そのため、がん患者さんの中にも治療を躊躇されている方もおられるのではないかと思います。

メディポリス国際陽子線治療センターでは、関連会社である株式会社新日本科学と連携して治療前にPCR検査を行い、陰性を確認してから、陽子線治療を行うことができます。

1週間程ご自宅にて1日2回の体温測定を行っていただき（一次チェック）、発熱がみられないことが確認された後に、指宿にお越しいただいてPCR検査を行います（二次チェック）。その際、鹿児島空港や鹿児島中央駅へは専用車でお迎えに上がりますので、県内での公共機関の利用はご遠慮ください。



自宅にて7日間以上検温
& 発熱なし



自宅から自家用車あるいは
鹿児島空港もしくは
鹿児島中央駅から送迎



指宿到着



翌朝、唾液採取



サンプル移送



PCR検査
当日中に結果入手



尚、検査費用は自由診療扱い（患者負担）となりますので、現在は感染者が確認された地域からお越しになられる患者様や希望される患者様のみ実施しております（PCR検査を希望されない方は、より長期の体温計測による安全確認が必要となります）。

現在までに、付き添いのご家族を含めて5名について検査を実施いたしました。これらの方は、指宿ご到着の翌朝に唾液のサンプリングを行い、その後新日本科学にて検査を実施し、当日の夕方には検査結果を入手（いずれも陰性）して、翌日より陽子線治療の準備を開始しております。

